

2018年6月1日

報道関係者各位

一般社団法人スポーツフォーライフ
三井不動産レジデンシャル株式会社

**「beyond2020 プログラム」として認証
『ザ・コーポレートゲームズ 東京 2018 アジア パシフィック』
6月1日より参加申込受付開始！**

一般社団法人スポーツフォーライフジャパン（東京都渋谷区、代表理事：手嶋雅夫）と三井不動産レジデンシャル株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：藤林清隆）は、5年連続・5回目となる、企業対抗大規模スポーツフェス「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2018 アジア パシフィック」の開催を決定し、本日6月1日より参加申込みの受付を開始いたしました。

コーポレートゲームズは、世界30カ国60都市、累計100万人以上の方が参加している大規模スポーツフェスティバルです。「ザ・コーポレートゲームズ東京」は、2014年の初開催から過去4回の大会累計で、ご協賛企業様162社のご支援のもと、参加企業758社、参加者数34,000人以上^{※1}の方にご参加いただきました。本年から「ザ・コーポレートゲームズ関西」^{※2}が開催されるなど、国内外で広がりを見せています。

※1：参加企業数・参加者数は延べ数 ※2：ザ・コーポレートゲームズ 関西 実行委員会が主催

また、「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2018 アジア パシフィック」は、昨年の2017年大会に続き、内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局による「beyond2020 プログラム」として認証されました。「beyond2020 プログラム」は、日本文化の魅力を発信するとともに、2020年移行を見据えたレガシー創出のための文化プログラムで、多様性や国際性に配慮した文化活動・事業を政府が認証し、日本文化の魅力を国内外に発信する取組です。



本年も、10種目の競技や、競技参加者全員が参加できるパーティ「ゲームズセレブレーション」、表彰式典である「クロージングアワードセレブレーション」等、参加者同士のコミュニケーションの機会を複数設け、スポーツで競い合い、付帯イベントで仲間を称え合う、参加者同士の交流を重視した大規模スポーツフェスとします。



リレーマラソン



野球



卓球



フットサル



大縄跳び



綱引き



ゲームズセレブレーション



クロージングアワードセレブレーション

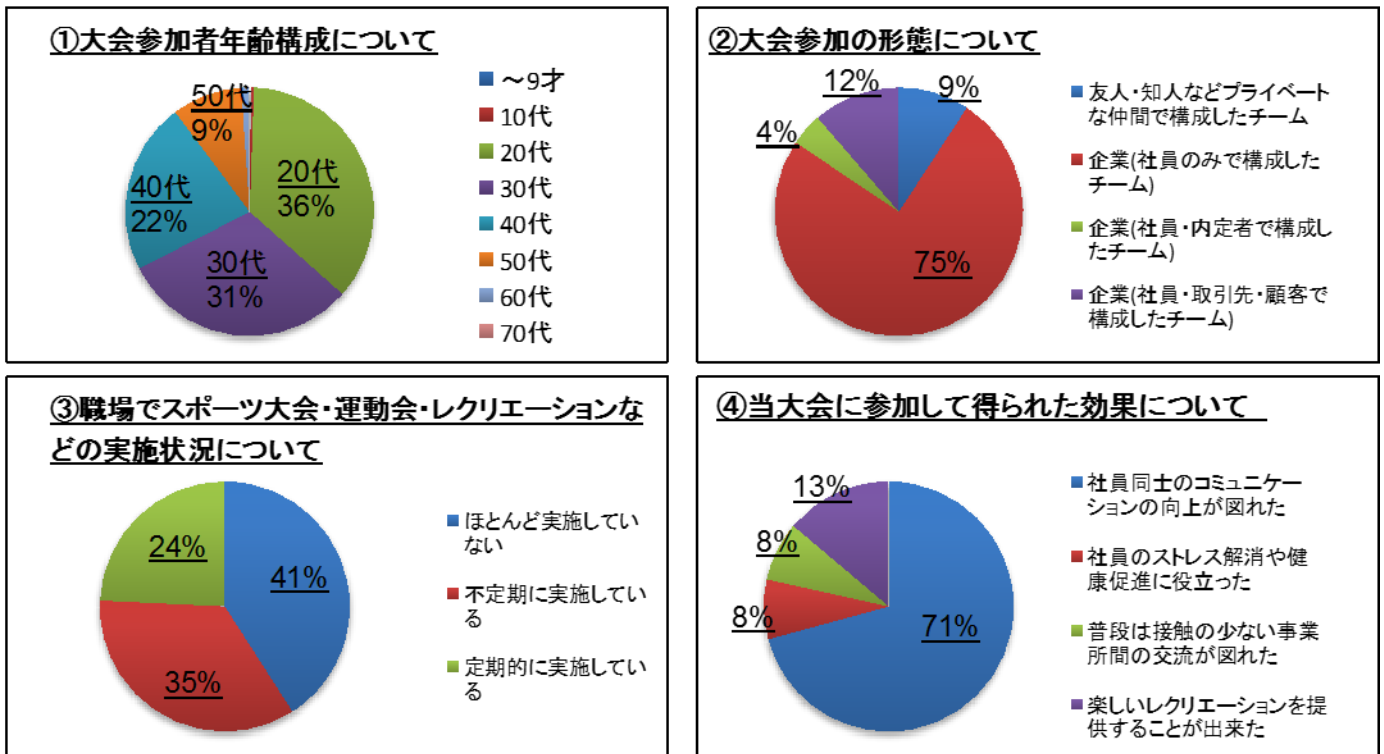
＜本件に関するお問い合わせ先＞

『ザ・コーポレートゲームズ 東京 2018 アジア パシフィック』 PR 事務局担当：富樫
TEL：070-1509-1344 FAX：03-6861-3400 MAIL：togashi.sfljapan@tandt1212.com

■コミュニケーション活性化および健康促進を目的に参加される企業も

「ザ・コーポレートゲームズ 東京」の過去参加者の平均年齢は 35.1 歳、年齢構成別では 20 代が 36%、30 代が 31%、40 代が 22%、50 代が 9%となりました。また、大会への参加形態としても、企業で構成したチームでの参加が 91%となっています。常日頃からスポーツをしている参加者よりも、社会人になって運動・スポーツをする時間を取れない成人が、社員同士や取引先と一緒に参加する傾向が強く、社員同士の親睦を深めるなど、コミュニケーションを強化する目的で参加される方が多くを占めます。大会の当日のみならず、大会に向けてチームでの練習を行う参加者も多く、スポーツによる健康促進の一助となっています。

過去大会の参加者データ



※アンケート回答数 141 社

■「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2018 アジア パシフィック」 開催概要

今年の「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2018 アジア パシフィック」は、合計 10 種目のスポーツ競技を実施の予定です。参加申込みは、大会公式 HP よりお申込みいただけます。

大会公式 HP URL : <http://asiapacific.corporate-games.jp/>

申込み期間 : 2018 年 6 月 1 日~9 月 21 日

大会名称	ザ・コーポレートゲームズ 東京 2018 アジア パシフィック (Asia Pacific Corporate Games in Tokyo 2018)
主催	ザ・コーポレートゲームズ 東京 実行委員会 構成委員 : 一般社団法人スポーツフォーライフジャパン、三井不動産レジデンシャル株式会社
開催日程	2018 年 11 月 3 日(土・祝)・4 日(日) <競技大会、開閉会式、付帯イベント>
開催場所	東京都の湾岸エリア(中央区、江東区) の 10 数カ所におよぶスポーツ関連施設

参加人数	約 10,000 名 (予定)
開催競技	合計 12 種目 リレーマラソン・フル／リレーマラソン・ハーフ／フットサル／ドッジボール ／野球／ソフトボール／バレーボール／綱引き／バスケットボール／大縄跳び ／ボウリング／卓球
開催内容	各種目の競技大会、「キャプテンブリーフィングセッション（競技ルール説明会）」、「ゲームズセレブレーション（パーティ）」、「クロージングアワードセレブレーション（表彰式典）」
参加費用	6,480 円/1 人 (税込)

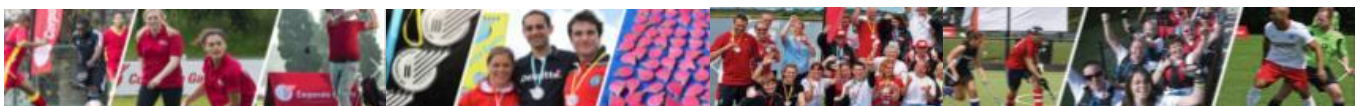
■「コーポレートゲームズ」概要

コーポレートゲームズとは、1980 年代末にイギリスのスポーツフォーライフ社によって設立された国際的なマルチスポーツフェスティバルです。ワールドカップ等の国際大会は、トップアスリートが頂点を競う国際スポーツ大会であるのに対し、コーポレートゲームズは、あらゆる団体が自由に参加できる、生活者のための市民参加型のイベントとして、世界 30 カ国 60 都市で開催されており、これまでの大会参加者を累計すると、世界各国 100 万人以上の方が参加しているイベントです。


1988 年にサンフランシスコで第 1 回世界大会が開催されて以来、コーポレートゲームズは、その規模/性格によって、「世界大会」、「リージョン大会」、「都市大会」の 3 つの大会に分類して開催されており、年間を通じて様々な国々で開催されております。今回の「ザ・コーポレートゲームズ東京 2018 アジア パシフィック」は、昨年に引き続きアジアを代表する「リージョン大会」のひとつとして位置づけられます。

2018 年に世界各地で開催されるコーポレートゲームズ

1月 ウィンターコーポレートゲームズ大会(ルーマニア)	7月 アヌシー大会(フランス)
3月 カラチ大会(パキスタン)	8月 ビーチコーポレートゲームズ(ルーマニア)
4月 クイーンズランド大会(オーストラリア)	9月 メキシコ大会(メキシコ)
5月 イスタンブール大会(トルコ)	9月 ケープタウン大会(南アフリカ)
6月 リヨン大会(フランス)	9月 ヨハネスブルグ大会(南アフリカ)
6月 イギリス大会(イギリス)	10月 ニューサウスウェールズ大会(オーストラリア)
6月 ブカレスト大会英国(フランス)	10月 ザ・コーポレートゲームズ関西2018(日本)
	11月 ザ・コーポレートゲームズ東京2018アジアパシフィック(日本)



■三井不動産グループの 2020 年に向けたスローガン



さあ、街から世界を変えよう。

一人ひとりが変化そのものになろうという意味の「BE THE CHANGE」のロゴは、世界を変える「風」をモチーフにデザインされました。三井不動産のコーポレートカラーの二色で塗り分けられたエレメントは、「風に乗って飛び立つ鳥」をイメージしています。2020年とその先に向けて「人が変われば、世界は変わる」という思いから、掲げたスローガンです。